

2025 年度新入生対象アンケート調査結果報告（短期大学部）

1. 調査の方法

調査日：2025 年 4 月 1 日（火）

対 象：2025 年度入学者全員

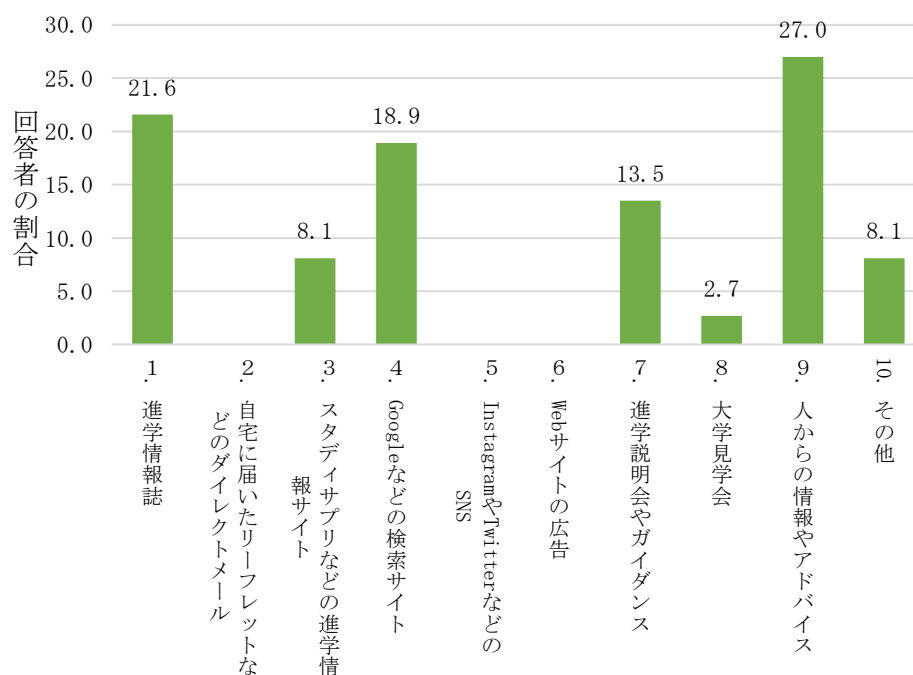
標本サイズ：悉皆

調査方法：マークシート記名式による調査（基礎学力チェックと同時に実施）

回収率：100.0%

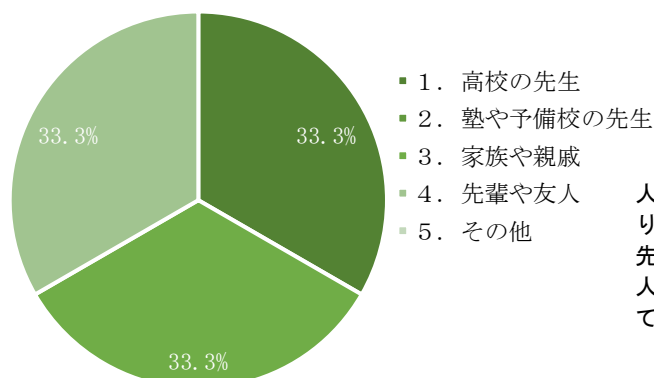
2. 集計結果

問 1. 本学を初めて知ったのはどのようなものですか。



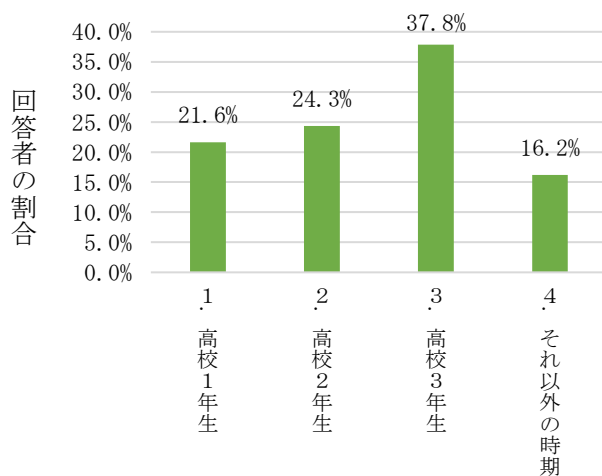
本学を知ったきっかけについて聞いたところ、「人からの情報やアドバイス」が3割、数を占めた。続いて「進学情報誌」、「Googleなどの検索サイト」で本学を知った学生がそれぞれ2割であった。

問 2. 問 1 で「9. 人からの情報やアドバイス」と回答した方に伺います。それはどのような方ですか。



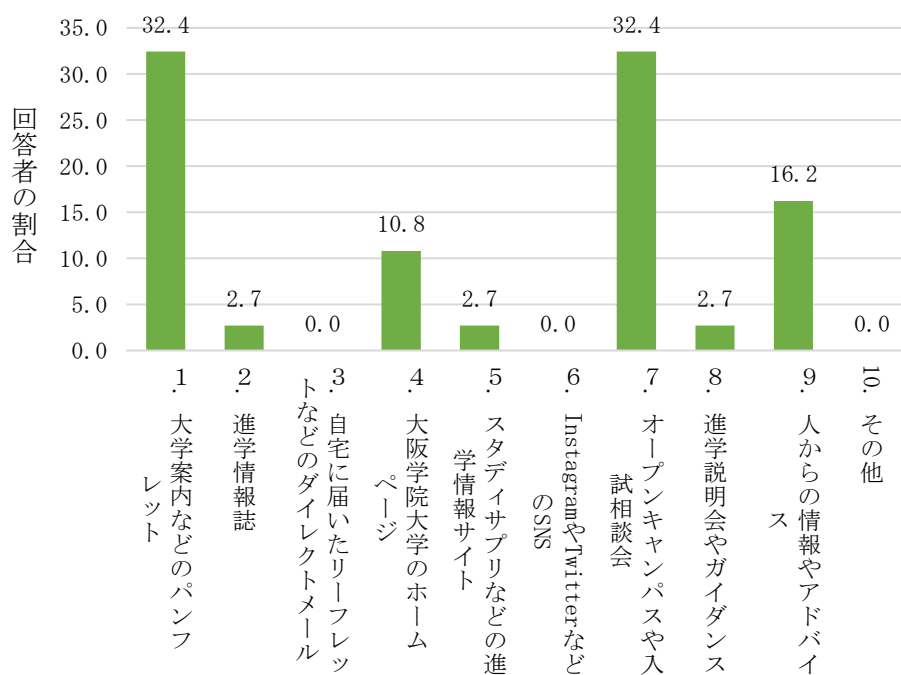
人からの情報やアドバイスにより本学を知った学生は、「高校の先生」「家族や親戚」「先輩や友人」がそれぞれ33.3%ずつを占めていた。

問3. 本学を知った時期はいつですか。



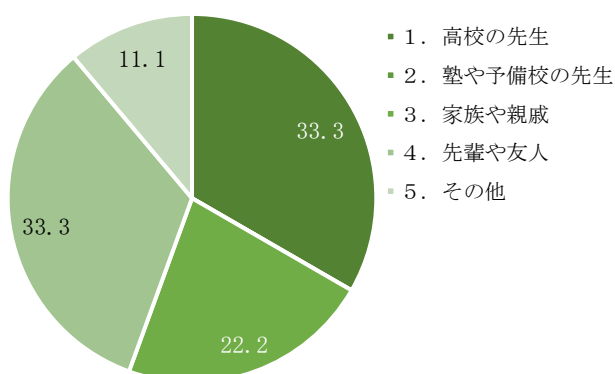
本学を知った時期は「高校3年生」が約4割、「高校2年生」が約2割強を占めている。

問4. 本学への受験を決定する際にどの情報が一番役に立ちましたか。



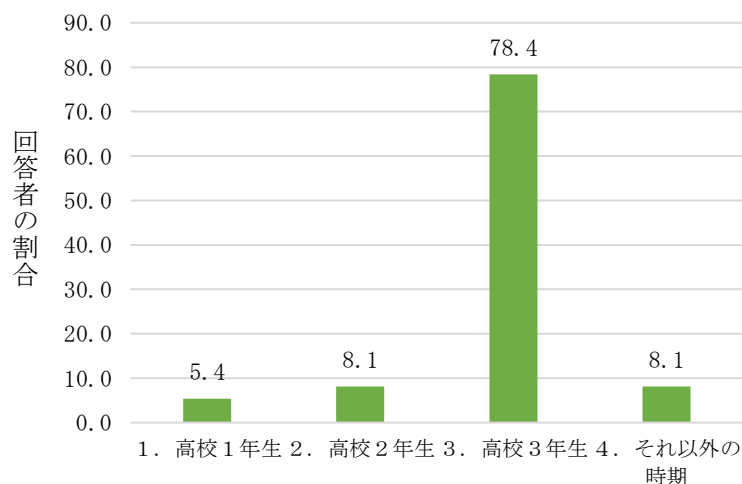
本学への受験を決定する際は「大学案内などのパンフレット」、「オープンキャンパスや入試相談会」が全体の3割強を占め、次いで「人からの情報やアドバイス」、「大阪学院大学のホームページ」と回答した学生が多かった。

問5. 問4で「9. 人からの情報やアドバイス」と回答した方に伺います。それはどのような方ですか。



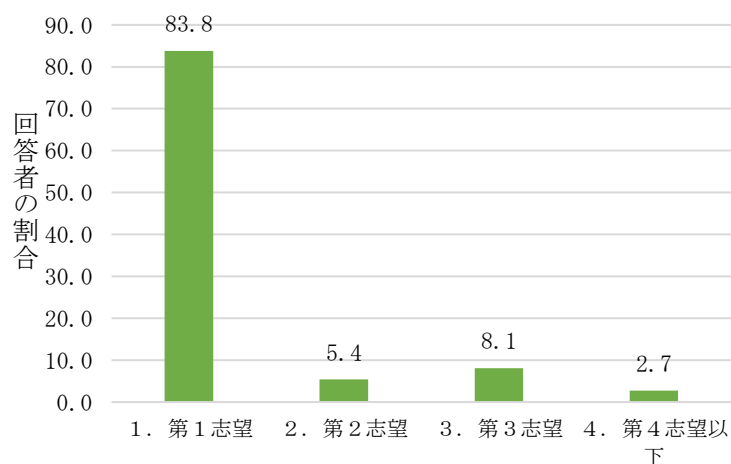
人からの情報やアドバイスにより本学への受験を決定した学生に聞いたところ、「高校の先生」、「先輩や友人」、「家族や親戚」の順に多く回答が寄せられた。

問6. 本学への受験を決定した時期はいつですか。



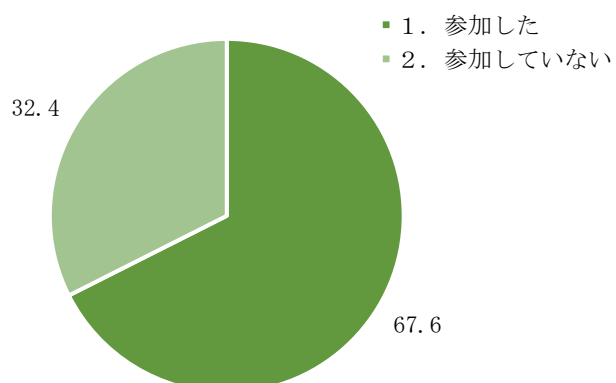
本学への受験を決定した時期は「高校3年生」が8割を占めた。

問7. 本学の志望順位は何番目でしたか。



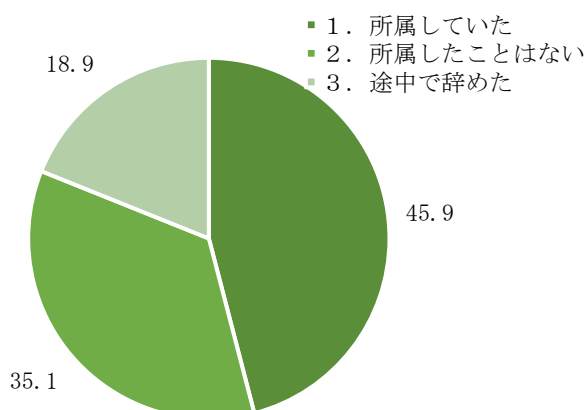
本学の志望順位を聞いたところ、8割強が「第1志望」であったと回答した。

問8. 本学のオープンキャンパスに参加しましたか。



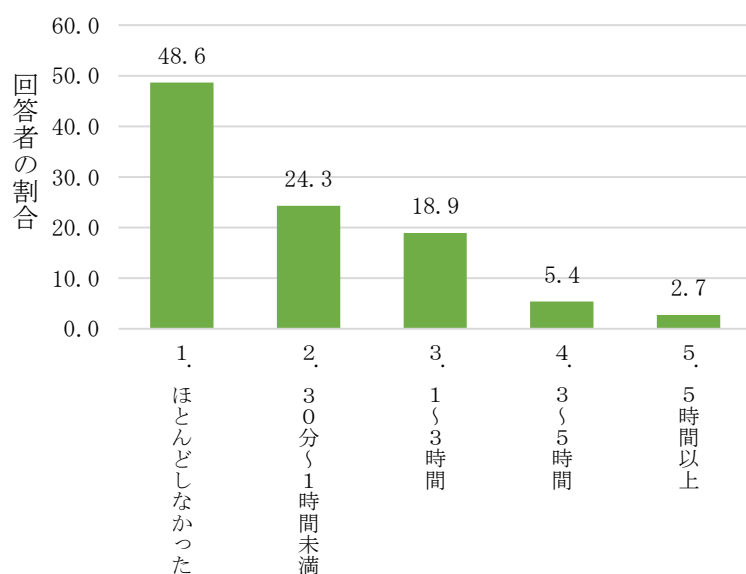
「オープンキャンパスに参加した」と回答した学生は全体の約7割であった。

問 9. 高校でクラブ・部活動等に所属していましたか。



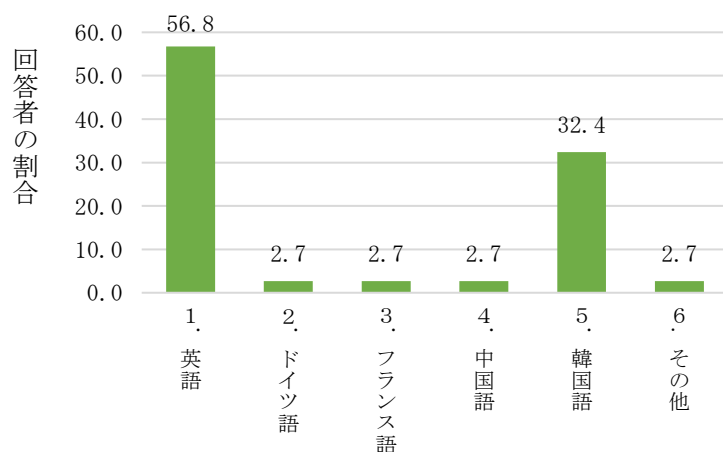
高校時代のクラブ・部活動について尋ねたところ、約半数の学生が「所属していた」と回答した。

問 10. 高校 3 年生の 9 月頃において、平日に学校の授業以外で 1 日平均何時間くらい勉強していましたか（授業の予習・復習、学習塾や予備校、家庭教師、学校での課外の補習・講習等の勉強時間も含め回答）。



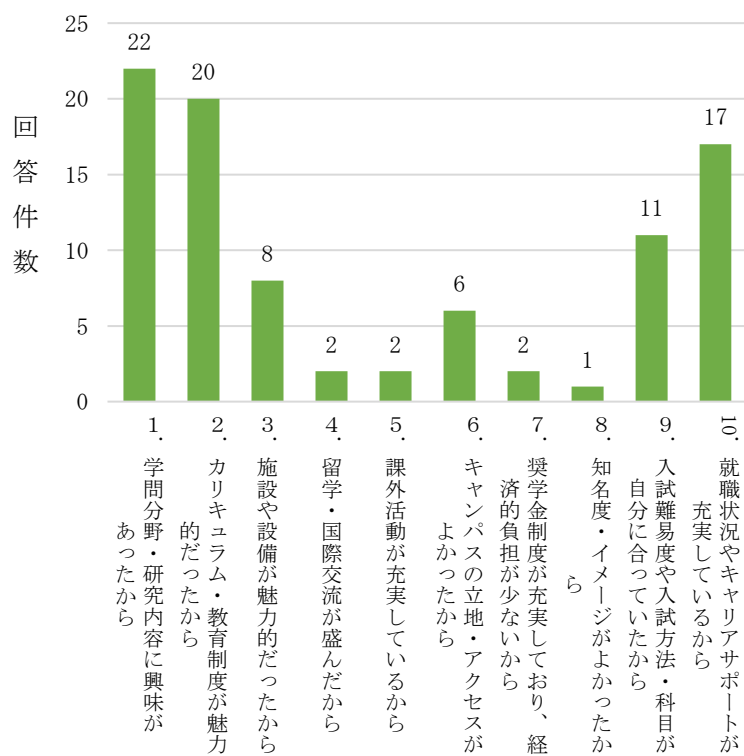
高校 3 年生の 9 月頃における勉強時間について尋ねたところ、半数が「1. ほとんどしなかった」と回答した。一方、「3. 1～3時間」、「5. 5時間以上」と回答した学生が全体の約 1 割を占めている。

10. 大学で学びたい言語はどれですか。ひとつ選択してください。



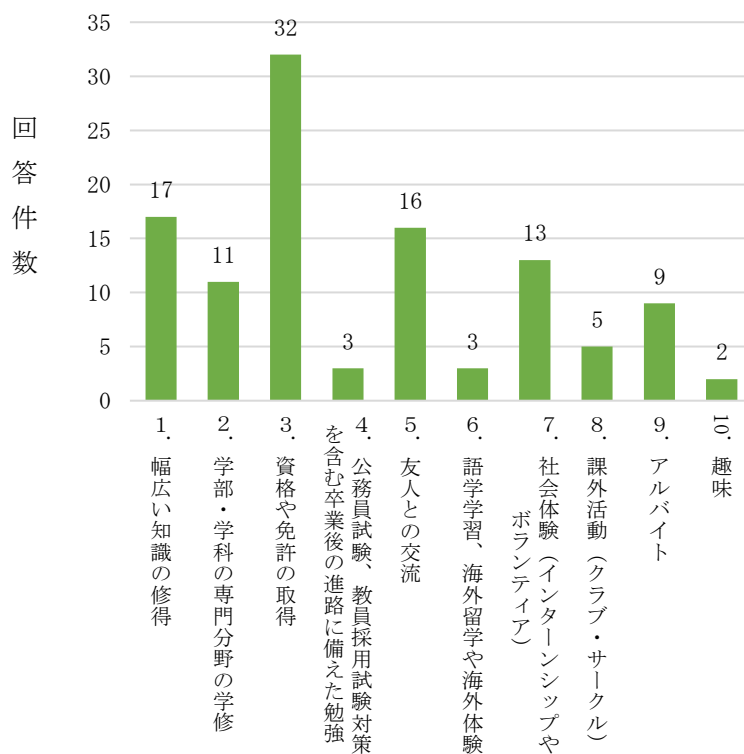
大学で学びたい言語については、約 6 割の学生が「英語」と回答し、次に「韓国語」と回答した学生が約 3 割を占めた。

問 1 1. 本学および所属学部・学科を志望したのはなぜですか。当てはまるものを全て選択してください。



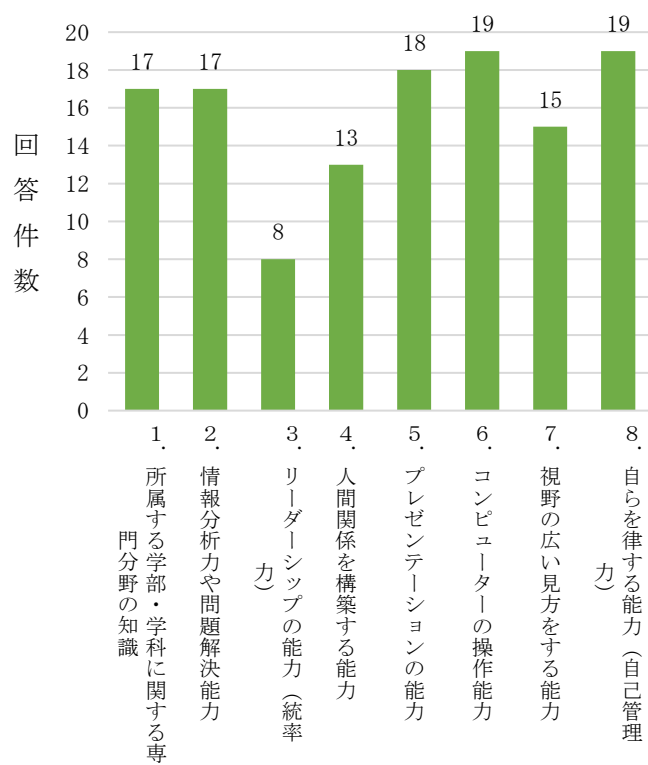
本学の志望理由になったものを全て選択してもらったところ、「学問分野・研究内容に興味があったから」、次いで、「カリキュラム・教育制度が魅力的だったから」、「就職状況やキャリアサポートが充実しているから」の順に回答が多かった。

問 1 2. 大学生活で特に力を入れて取り組みたいことは何ですか。当てはまるものを全て選択してください。



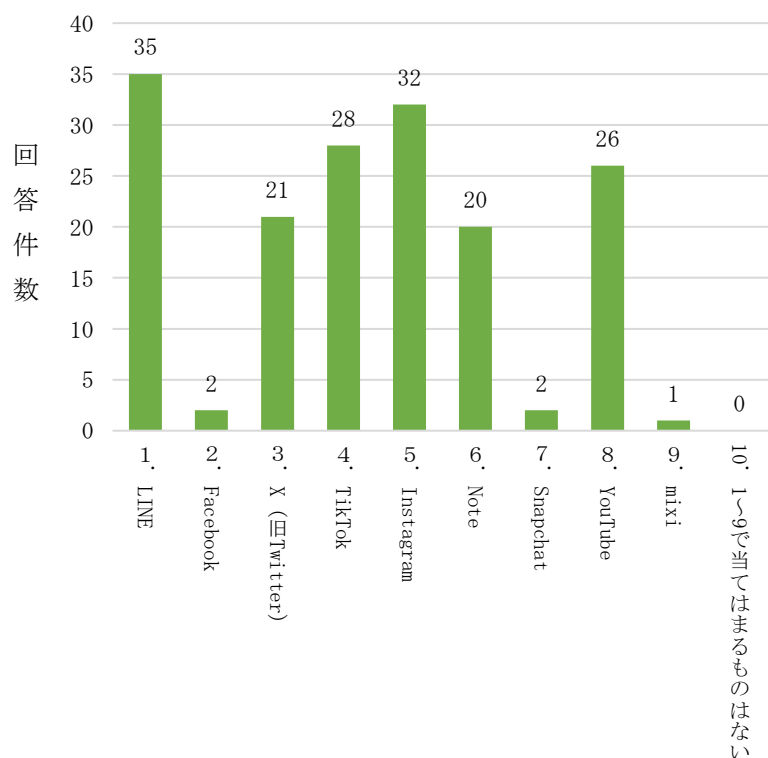
大学生活で特に力を入れて取り組みたいことを全て選択してもらった。「資格や免許の取得」が32名で最も多く、次いで「幅広い知識の修得」、「友人との交流」、「社会体験（インターンシップやボランティア）」と続く。経営実務科ではインターンシップ参加が必修であるため、事前に関心を持って入学していると思われる。

問 1 3 . 自分の将来のために、在学中にどのような力を身に付けたいですか。当てはまるものを全て選択してください。



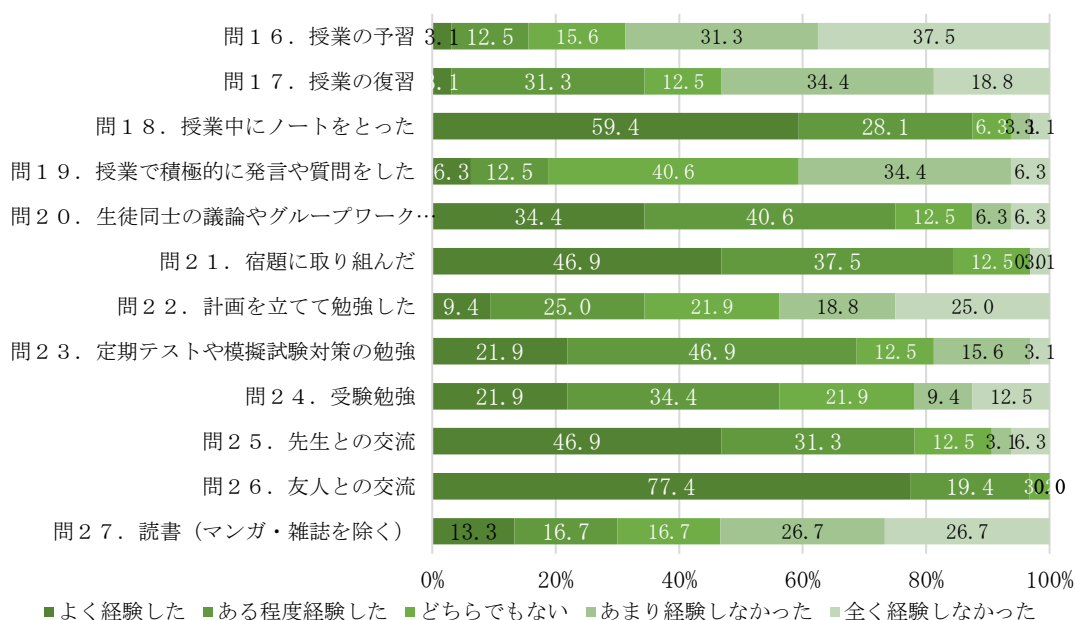
12 の汎用的能力を 8 項目に集約して「在学中に身に付けたいと思う能力」として聞いたところ、「コンピューターの操作能力」、「自己管理能力」がそれぞれ 19 名で最も多かった。以降、「プレゼンテーションの能力」、「所属する学科に関する専門分野の知識」、「情報分析力・問題解決能力」の順に多くの回答があった。

問 1 4 . あなたが使用している SNS について、当てはまるものを全て選択してください。



使用している SNS について当てはまるものを全て回答してもらったところ、「LINE」、「Instagram」、「TikTok」の順に多かった。

Ⅲ. あなたは、入学前に次のようなことをどの程度経験しましたか。問 1 6～問 2 7 のそれぞれの質問に対して、最も当てはまる番号をひとつ選びマークシートに記入してください。



短大生の高校時代の学習経験について尋ねた結果、「友人との交流」(77.4%)や「先生との交流」(46.9%)、「宿題に取り組んだ」(46.9%)など、対人関係や基本的な課題遂行に関しては多くの学生が積極的に経験していたことが明らかとなった。また「授業中にノートをとった」(59.4%)も半数を超えており、基礎的な学習行動として定着していた。一方で、「授業の予習」や「授業の復習」といった主体的学習は少ない傾向にある。「読書(マンガ・雑誌を除く)」も13.3%にとどまった。全体として、協働的な活動は比較的良好に経験している一方で、主体的な学習習慣の不足が見られ、今後の学習支援の方向性を考えるうえで重要な示唆を与えていると言える。

以 上